

学校だより わかまつ


小松市立稚松小学校
令和5年5月29日発行
稚松小学校長
TEL 0761-22-8571
FAX 0761-22-8570

より良くなろうと 伸びゆくわかまつたち

考えるのって おもしろい
谷川 俊太郎

考えるのって おもしろい
どこか遠くへ 行くみたい
知らない 景色が 見えてきて
空の青さが 深くなる
この丘の上 この教室は
未来に向かって 飛んでいる

仲良くするって 不思議だね
けんかするのも いいみたい
知らない気持ちがかくれてて
前よりもっと 好きになる
この丘の上 この 学校は
みんなの力で 育つてく



今月の詩は「より良い学校づくり」にがんばる子供達とそれを支えていただいている保護者のみなさまに感謝と敬意をこめて選びました。



「スタート集会」での6年生の後ろ姿です。やる気が子供達の背中から感じられます。それが本当にうれしくて、この一枚を掲載しました。

も、笑顔で一生懸命です。

授業中や、休み時間に教室をのぞくと、集中して話を聞く姿に出会います。中には集中しきれない子もいますが、それでも、がんばりたい（あるいは「がんばらなくちゃ…」かな）気持ちがよく見えます。

廊下で私とすれ違うと「校長先生！！」と手を振ってくれる子供達。給食当番や委員会の仕事ぶり。クラブの発起人がクラブをがんばってつくっている姿…。本当にどの姿も素晴らしくて、尊いです。

これが 稚松!!

令和5年度の学校生活が始まって、2か月が終わろうとしています。この2か月間、ある時は、朝の玄関で、またある時は集会の体育館で、その他、教室でも、廊下でも…学校中のいたるところで、子供達のより良くなろうとがんばっている姿を目にします。そして、その子供達に負けずにがんばっている先生方の姿も目にします。本当にありがたく尊い姿だと、その都度感動をしています。

朝、玄関に立っていると「おはようございます！！」の元気な子が響きます。最近、せっせと朝顔をはじめとする自分の鉢に水やりをしている子供達に出会います。どの子



「おおきなあれ」と願いをこめて水やり 1年生

このことを、稚松小の卒業生であるわが家の娘に話したことがあります。答えは一言「それが稚松や!!」この素晴らしい姿を、自分たちでつくり、それを受けついでいることにも感動を覚えました。今のこの姿は決して当たり前ではありません。たくさんの先輩方がこの姿を受け継いでいること、そして、その姿をみんなもしっかりと受け継いでいることをぜひ誇りに思ってもらいたいです。

「わたしたちがつくる わたしたちの 稚松小学校」この言葉を4月から何度も子供達に投げかけてきました。そして、その言葉をしっかりと受け止め、「楽しい学校」づくりに、「日本の学校」づくりにがんばっている子供達を心から尊敬します。これからも、ぜひ一緒にがんばりましょう。

体験からの学び



お旅祭り(曳山・獅子舞)



4月5日は、1年生の交通安全教室、3年生の自転車教室や6年生合宿、5年生の田植え、そして4年ぶりの通常開催となったお旅祭りなど、子供達が体験を通して学ぶ機会がいくつ

もありました。

「百聞は一見にしかず」ということわざの通り、私たちは言葉で何かを説明されるよりも実際に見て、ふれて、体験する方がずっと理解しやすいものです。特に子供達は五感を通して物事を体験することによって、さまざまな概念を体得していきます。

この体験による学びをたくさんの保護者のみなさまに支えていただきました。心より御礼申し上げます。(この保護者の方々の姿も、子供達同様に、当たり前でない尊い姿です。本当にありがとうございます。)

今年もたくさんの体験が、子供達の学びを支え、より深い学びへと導いてくれることでしょう。



5年 田植え



6年 合宿

稚松小 HP <http://153.150.12.158/tisyou-e>
(裏面にQRコードを掲載します)



3年 自転車教室

稚松小 HP <http://153.150.12.158/tisyou-e>

